

四国中央市福祉バス運営審議会 会議概要

1. 日 時 平成28年10月7日（金） 午後2時～午後3時00分
2. 開催場所 四国中央市 新宮庁舎 1階応接室
3. 出席者 委 員 出水武美、山本正行、藤原清子、藤原孝子（敬称略）
（野村浩校長は学校行事のため欠席）
事務局 観光交通課長 近藤英樹、課長補佐 篠原 茂、

会議の概要

1. 会長挨拶（出水会長）
2. 議 事

○四国交通バスのダイヤ改正に伴う対応について

四国交通バスが、10月1日から運行ダイヤを改正したため、福祉バスの運行ダイヤを三好市の茂地で接続するための一部改正案を説明する。この件については、三好市より四国交通バスの運行ダイヤ改正に関する最終的な連絡がなく、対応が遅れたことを謝罪し理解を求めた。委員の方々からは特に意見はなく、福祉バスの運行ダイヤ改正案に了承を得る。

○その他

9月21日の議会決算特別委員会において、福祉バスの鳩岡・茂地線及び天日・茂地線の年間利用客が極端に少ないことについて、費用対効果の点で指摘があったことを報告する。この件を含めて、29年10月の登録更新に向けて福祉バスの運行路線やダイヤの見直しについて早急に検討していくことが必要であると認識していることを報告し、あわせて定年年齢に伴うバス運転手の確保について委員の方々のご協力をお願いした。

（委員からの意見）

- ◎ 福祉バス運行路線の道路の草刈が、地域で自主的に実施されていたが高齢化等により実施が困難になっている。また、国道についても草刈が以前のように実施されなくなった。関係機関に、道路管理について適切に対応してもらえよう要望する必要があるが、可能な範囲地域で、支障木の除去や草刈を協力して実施することも大切である。

3. 閉会